

第四期特定健康診査等実施計画

ビックカメラ健康保険組合

最終更新日：令和6年03月27日

特定健康診査等実施計画（令和6年度～令和11年度）

背景・現状・基本的な考え方 【第3期データヘルス計画書 STEP2から自動反映】			
No.1	健康分布図より、本人・家族ともに「肥満」の割合が23.9%～46.1%と高い。本人の男性においては「肥満（服薬なし）」が38.4%を占めている。コントロール不良も一定割合存在し、良好とはいえない状況。	➔	生活習慣病疾患は、生活習慣の改善で予防可能である。内分泌・高血圧疾患は30歳代から増加傾向にあるため、若年層からの生活習慣改善に向けた健康意識向上をはかる対策を講じるものとする。
No.2	本人の一人あたり医療費について、年齢層が高くなるほど増加する。特に50歳以降の医療費は全体の67.1%を占める割合となっている。	➔	医療費の上位疾病への対策を中心として保健事業の計画を立案する。保健事業は、疾病の発生および重症化予防（早期発見を含む）を目的とし、主に加齢とともに悪化する傷病を主として対策を講じるものとする。
No.3	特定健診受診率については、本人・家族とも健連連の平均を大きく上回っており、良好である。特に本人については受診率が100%に近い。家族については受診率をまだ伸ばせる余地がある。	➔	生活習慣病疾患は、生活習慣の改善で予防可能であるため、更に健診受診率を向上させる。特に家族の受診促進のための環境整備に努める
No.4	特定保健指導の実施率は本人・家族ともに実施環境・受診率など改善を重ねてきたが十分とはいえない状況である。家族については未実施の状況から利用可能な状況に推移したが、受診動員などを行っていない。	➔	引き続き事業所との連携により積極的な取組みを検討する。
No.5	メタボ該当率は23%前後と一定数の対象者がいる。そのうち半数近くは受診をしていないことが分かる。	➔	若年層からの健康への意識づけを強化する。
No.6	喫煙率について、年々減少傾向にはあるが、被保険者・被扶養者ともに動きは鈍い。社会的背景を考慮すると禁煙への可能性を含んだ層は既に卒煙しているものと考えられる。	➔	禁煙に向けた環境整備・禁煙推進活動を行う。子供をもつ喫煙被保険者へ、受動喫煙などの啓蒙活動を行う。
No.7	本人・家族ともに年々増加している。健康課題（肥満）の解消には効果的なため、より多くの人の習慣として取り入れられることが必要。	➔	運動機会の提供など、興味を持ってもらえる施策を行う。
No.8	本人と家族の数値に開きがある。職場環境・就業時の食習慣の影響も大きくなると考えられる。	➔	本人と家族の数値に開きがある。職場環境・就業時の食習慣の影響も大きくなると考えられる。
No.9	糖尿病患者数は年々増加傾向にある。特に40代の働き世代に占める割合が高く、注意が必要である。	➔	生活習慣病は、重症化する前に生活習慣改善・早期病院受診できるよう取組む。
No.10	医療費金額は多少の上がり下がりはあるものの、傷病手当て（メンタル疾患）の請求件数は年々増加している。引き続き状況の分析と課題への対応が必要である。	➔	事業所（業務）特性などを考慮し、事業所と連携したメンタルヘルス対策を検討する。
No.11	ほぼ全年齢層にて後発医薬品が使用されている。利用割合が低い層は総じて自己負担額の少ない年齢層（特に子供世代）である点分かる。	➔	調剤費の抑制のためにも、切替促進に向けた取組みを検討する。自己負担がなくとも健診負担が発生しているなど利用者目線ではわかりにくい部分を理解してもらえ取組みを行う。

基本的な考え方（任意）
<p>日本内科学会等内科系8学会が合同でメタボリックシンドロームの疾患概念と診断基準を示した。これは、内臓脂肪型に起因する糖尿病、高脂血症、高血圧は予防可能であり、発症した後も血糖、血圧をコントロールすることにより重病化を予防することが可能であるという考え方を基本としている。</p> <p>メタボリックシンドロームの概念を導入することにより、内臓脂肪の蓄積や、体重増加等が様々な疾患の原因になることをデータで示すことができるため、健診受診者にとって生活習慣の改善に向けての明確な動機付けができるようになる。</p> <p>従来から事業者健診を代行していたことから、当健康保険組合が主体となって行う（委託を含む）。</p> <p>生活習慣病予備軍の保健指導の第一の目的は、生活習慣病に移行させないことである。そのための保健指導では、対象者自身が健診結果を理解して自らの生活習慣を変えることができるように支援することにある。</p>

特定健診・特定保健指導の事業計画 【第3期データヘルス計画書 STEP3から自動反映】

1 事業名	特定健康診査（被保険者）	対応する健康課題番号	No.3																																																														
↓																																																																	
事業の概要 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td>事業主健診と合わせて実施。</td> </tr> <tr> <td>体制</td> <td>-</td> </tr> </table>		対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者	方法	事業主健診と合わせて実施。	体制	-	事業目標 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="8">健康状態の把握</th> </tr> <tr> <th>評価指標</th> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> <th>R9年度</th> <th>R10年度</th> <th>R11年度</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アウトカム指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内臓脂肪症候群該当者割合</td> <td>15.3%</td> <td>15.8%</td> <td>16.3%</td> <td>16.8%</td> <td>17.3%</td> <td>17.8%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アウトプット指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>全員への周知活動</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特定健診実施率</td> <td>99.3%</td> <td>99.4%</td> <td>99.4%</td> <td>99.5%</td> <td>99.5%</td> <td>99.6%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		健康状態の把握								評価指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度		アウトカム指標								内臓脂肪症候群該当者割合	15.3%	15.8%	16.3%	16.8%	17.3%	17.8%		アウトプット指標								全員への周知活動	100%	100%	100%	100%	100%	100%		特定健診実施率	99.3%	99.4%	99.4%	99.5%	99.5%	99.6%	
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者																																																																
方法	事業主健診と合わせて実施。																																																																
体制	-																																																																
健康状態の把握																																																																	
評価指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																																											
アウトカム指標																																																																	
内臓脂肪症候群該当者割合	15.3%	15.8%	16.3%	16.8%	17.3%	17.8%																																																											
アウトプット指標																																																																	
全員への周知活動	100%	100%	100%	100%	100%	100%																																																											
特定健診実施率	99.3%	99.4%	99.4%	99.5%	99.5%	99.6%																																																											
実施計画 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業主と連携して告知を行う。6月1日から11月中旬まで</td> <td>事業主と連携して告知を行う。</td> <td>事業主と連携して告知を行う。</td> </tr> <tr> <th>R9年度</th> <th>R10年度</th> <th>R11年度</th> </tr> <tr> <td>事業主と連携して告知を行う。</td> <td>事業主と連携して告知を行う。</td> <td>事業主と連携して告知を行う。</td> </tr> </tbody> </table>				R6年度	R7年度	R8年度	事業主と連携して告知を行う。6月1日から11月中旬まで	事業主と連携して告知を行う。	事業主と連携して告知を行う。	R9年度	R10年度	R11年度	事業主と連携して告知を行う。	事業主と連携して告知を行う。	事業主と連携して告知を行う。																																																		
R6年度	R7年度	R8年度																																																															
事業主と連携して告知を行う。6月1日から11月中旬まで	事業主と連携して告知を行う。	事業主と連携して告知を行う。																																																															
R9年度	R10年度	R11年度																																																															
事業主と連携して告知を行う。	事業主と連携して告知を行う。	事業主と連携して告知を行う。																																																															

2 事業名 特定健康診査（被扶養者）

対応する健康課題番号 No.3



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被扶養者
方法	特定健診実施
体制	-

事業目標

健康状態の把握							
評価指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
アウトカム指標							
内臓脂肪症候群該当者割合	4.5%	5.0%	5.5%	6.0%	6.5%	7.0%	
アウトプット指標							
全員への告知	5回	5回	6回	6回	7回	7回	
特定健診実施率	72.1%	72.7%	73.1%	73.1%	74.2%	74.3%	

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
被保険者を通じて、被扶養者の受診を促す。6月1日から11月中旬まで	被保険者を通じて、被扶養者の受診を促す。	委託業者を利用した受診勧奨事業を検討する。
R9年度	R10年度	R11年度
委託業者を利用した受診勧奨事業を検討する。	委託業者を利用した受診勧奨事業を検討し、必要に応じて契約し運用する。	委託業者を利用した受診勧奨事業を検討し、必要に応じて契約し運用する。

3 事業名 特定保健指導

対応する健康課題番号 No.4



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：30～74、対象者分類：基準該当者
方法	管理栄養士・保健師の指導のもと生活習慣改善に関する個別目標を設定した上で指導実施
体制	-

事業目標

メタボ該当者の減少							
評価指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
アウトカム指標							
特定保健指導対象者割合	23%	23.5%	24.0%	24.5%	25.0%	25.5%	
アウトプット指標							
保健指導実施会場の増加	47件	47件	48件	48件	49件	49件	
特定保健指導実施率	53%	55%	57%	58%	59%	60%	

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
現場（小売業）の繁忙期を勘案し、8～9月に面談を実施。対面式・ICT方式など利用者に合わせた手法で実施。	現場（小売業）の繁忙期を勘案し、8～9月に面談を実施。対面式・ICT方式など利用者に合わせた手法で実施。	現場（小売業）の繁忙期を勘案し、8～9月に面談を実施。対面式・ICT方式など利用者に合わせた手法で実施。
R9年度	R10年度	R11年度
現場（小売業）の繁忙期を勘案し、8～9月に面談を実施。対面式・ICT方式など利用者に合わせた手法で実施。	現場（小売業）の繁忙期を勘案し、8～9月に面談を実施。対面式・ICT方式など利用者に合わせた手法で実施。	現場（小売業）の繁忙期を勘案し、8～9月に面談を実施。対面式・ICT方式など利用者に合わせた手法で実施。

4 事業名 人間ドック

対応する健康課題番号 No.3



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：加入者全員
方法	40歳以上の被保険者・被扶養者を対象にして、事業主健診と合わせて実施
体制	-

事業目標

病気の早期発見							
評価指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
アウトカム指標							
受診率95%	95.6%	95.7%	95.8%	95.9%	96.0%	96.1%	
アウトプット指標							
告知活動	100%	100%	100%	100%	100%	100%	

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
40歳以上の被保険者・被扶養者を対象にして、事業主健診と合わせて実施 補助金規定（被保険者対象・事業主からの請求のみ）を新設	40歳以上の被保険者・被扶養者を対象にして、事業主健診と合わせて実施	40歳以上の被保険者・被扶養者を対象にして、事業主健診と合わせて実施
R9年度	R10年度	R11年度
40歳以上の被保険者・被扶養者を対象にして、事業主健診と合わせて実施	40歳以上の被保険者・被扶養者を対象にして、事業主健診と合わせて実施	40歳以上の被保険者・被扶養者を対象にして、事業主健診と合わせて実施

達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数								
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
特定健康診査実施率	計画値 ※1	全体	6,309 / 6,600 = 95.6 %	6,507 / 6,800 = 95.7 %	6,658 / 6,950 = 95.8 %	6,808 / 7,100 = 95.9 %	7,063 / 7,350 = 96.1 %	
		被保険者	5,660 / 5,700 = 99.3 %	5,824 / 5,860 = 99.4 %	5,964 / 6,000 = 99.4 %	6,099 / 6,130 = 99.5 %	6,218 / 6,250 = 99.5 %	6,309 / 6,335 = 99.6 %
		被扶養者 ※3	649 / 900 = 72.1 %	683 / 940 = 72.7 %	694 / 950 = 73.1 %	709 / 970 = 73.1 %	742 / 1,000 = 74.2 %	754 / 1,015 = 74.3 %
	実績値 ※1	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
特定保健指導実施率	計画値 ※2	全体	769 / 1,451 = 53.0 %	841 / 1,529 = 55.0 %	911 / 1,598 = 57.0 %	967 / 1,668 = 58.0 %	1,026 / 1,740 = 59.0 %	1,080 / 1,801 = 60.0 %
		動機付け支援	397 / 625 = 63.5 %	431 / 665 = 64.8 %	467 / 719 = 65.0 %	524 / 800 = 65.5 %	561 / 850 = 66.0 %	603 / 900 = 67.0 %
		積極的支援	372 / 826 = 45.0 %	410 / 864 = 47.5 %	444 / 879 = 50.5 %	443 / 868 = 51.0 %	465 / 890 = 52.2 %	477 / 901 = 52.9 %
	実績値 ※2	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %

※1) 特定健康診査の（実施者数）／（対象者数）

※2) 特定保健指導の（実施者数）／（対象者数）

※3) 特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

目標に対する考え方（任意）
-

特定健康診査等の実施方法（任意）
-

個人情報の保護
当健保組合は、ビックカメラ健康保険組合個人情報保護管理規定を遵守する。
当健保組合及び委託された健診・保健指導機関は、業務によって知り得た情報を外部に漏らしてはならない。
当健保組合のデータ管理者は、常務理事（事務長）とする。
またデータの利用者は当組合職員に限る。
外部委託する場合は、データ利用の範囲・利用者等を契約書に明記することとする。

特定健康診査等実施計画の公表・周知
公表・周知はホームページに掲載して行う。

その他（特定健康診査等実施計画の評価及び見直しの内容等）
-